

.ftppaccessによるFTPアクセス制限

Web改ざんで、再発防止策としてFTPアクセスを特定のIPアドレスからしか接続できないようにしたい。

- ・ 固定IPアドレスを利用したFTPアクセス制限です。
- ・ Webサーバー上に”.ftppaccess”のファイルを設置することでIPアドレスを制限します。

※ 接続元IPアドレスを固定にするため、CanonetアクセスIP1などの接続サービスが必要となります。
(Canonet以外の固定IPアドレスでも利用可能です)

■ 「.ftppaccess」ファイル設置の手順

① “.ftppaccess” という名前で、以下の内容を記述したファイルを作成します。

```
<Limit ALL>
Order Allow,Deny
Allow from ***.***.***.***
Deny from all
</Limit>
```

*****.***.***.***** には、アクセスを許可するIPアドレスを記述します。

② 作成した「.ftppaccess」ファイルを、制限をかけたいディレクトリ上にアップロードします。
該当ディレクトリ以下に関してアクセス制限がかかります。これら以外には制限はかからずアクセスが可能です。

* htdocsを推奨いたします。

また、下記のフォルダーにコンテンツアップされている場合は同様に設定願います。

private以下に.ftppaccessを配置

secure以下に.ftppaccessを配置

③ 必ず、実際にFTPでアクセスして、想定どおりの動作をしているか確認ください。

※留意事項

- ・ アップした瞬間に制限が有効になります。
- ・ 引っ越しなどでIPアドレスが変わる場合は、事前に設定変更が必要です。
- ・ HP業者にコンテンツの保守など委託している場合は連携が必要です。

■ 複数のIPアドレスの設定の仕方

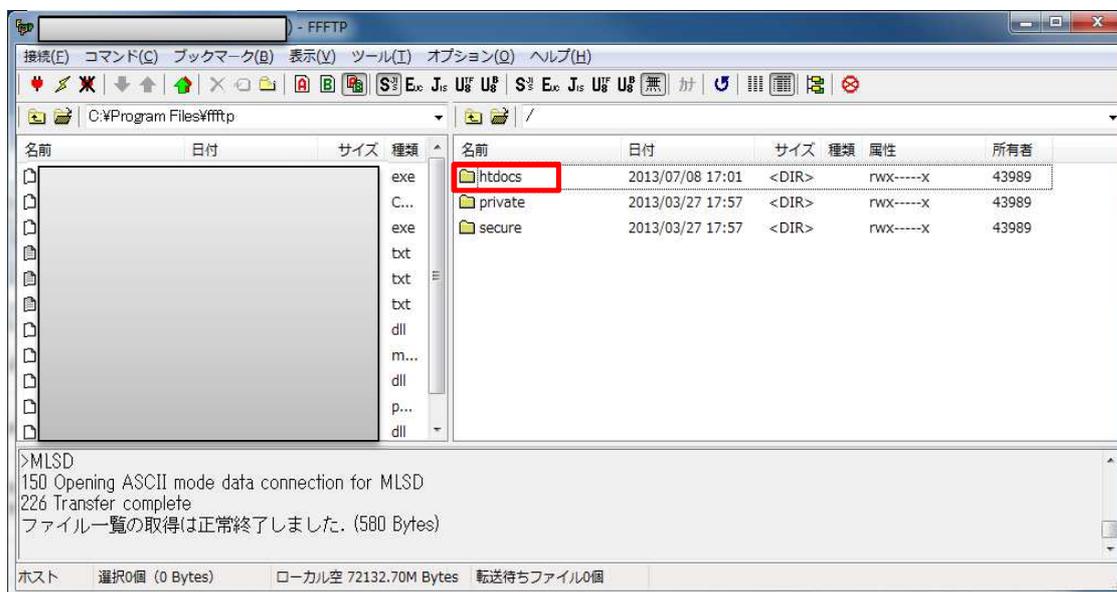
```
<Limit ALL>
Order Allow,Deny
Allow from ***.***.***.***
Allow from ***.***.***.***
Deny from all
</Limit>
```

複数許可したいときには、上記例の様に複数行指定します

■参考・・・ftppass設定をhtdocsに設定した場合のFFFTPの接続状態

※1. 「.ftppass設定をhtdocsにアップする前の状態」

- ・htdocsがFTPで表示(接続)できる



※2. 「.ftppass設定をhtdocsにアップ後の状態」

- ・htdocsがFTPで非表示(接続できない)になる。

